



2015 年 12 月 15 日

<報道関係各位>

BSA | The Software Alliance

## 福岡地裁、福岡県内の 20 代男女を著作権法と商標法違反で有罪判決

BSA | The Software Alliance (本部: 米国ワシントン DC、以下 BSA) は本日、福岡市所在の 20 代の男女 2 人が BSA 加盟企業の海賊版ソフトウェアをヤフオク! で違法に販売したとして、福岡地方裁判所が、著作権法違反(公衆送信権侵害)と商標法違反を認め、筑紫群所在の男性に対しては懲役 2 年 4 か月(執行猶予 4 年)、罰金 60 万円、福岡市内所在の女性に対しては懲役 1 年 6 か月(執行猶予 3 年)と罰金 30 万円をそれぞれ併科する有罪判決を下したと発表しました。これは福岡県警サイバー対策犯罪課と粕屋署が 6 月 16 日付で逮捕し、福岡地検が 7 月 7 日と 29 日付で起訴していたものです。

本事案は、2014 年 11 月 10 日頃から同月 28 日にかけて、BSA 加盟企業であるマイクロソフトコーポレーションの「Office Standard 2010」の海賊版をヤフオク! で販売するとともに、同社が商標登録を受けている「MICROSOFT OFFICE」と類似する商標を掲載して「Microsoft Office Professional Plus 2010」のプロダクトキー販売に関する広告を大手通信事業者が管理するサーバに記録して利用者に閲覧させたとするものです。BSA は海賊版の鑑定等を通じて捜査協力を進めていました。

今回の逮捕を受け BSA 日本担当共同事務局長の松尾早苗は、「ヤフオク! などのオークションサイトへの海賊盤やプロダクトキーなどのシリアル番号の出品は、現在も後を絶ちません。BSA 加盟企業はオークション事業者に対してこれらの出品の削除を要請していますが、なおイタチごっこの事態は改善されていない状況にあります。この犯罪について、20 代という若い世代に対し刑事罰を科する今回の判決は、オークションサイトへの出品をあらゆる世代に対して抑制するものとして評価できます」とコメントしています。

###

## 【BSA | The Software Alliance について】

BSA | The Software Alliance (BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス)は、グローバル市場において世界のソフトウェア産業を牽引する業界団体です。BSAの加盟企業は世界中で最もイノベーターな企業を中心に構成されており、経済の活性化とより良い現代社会を築くためのソフトウェア・ソリューションを創造しています。ワシントン DC に本部を構え、世界 60 カ国以上で活動する BSA は、正規ソフトウェアの使用を促進するコンプライアンスプログラムの開発、技術革新の発展とデジタル経済の成長を推進する公共政策の支援に取り組んでいます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

ホームページ : <http://bsa.or.jp/>

マイクロサイト : <http://145982.com/>(違法告発.com)

Twitter 公式アカウント: [https://twitter.com/BSA\\_100/](https://twitter.com/BSA_100/)

Facebook 公式ページ: <https://www.facebook.com/BSATheSoftwareAllianceJapan/>

### 【お問合せ先】

BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス: [bsa.or.jp](http://bsa.or.jp)

違法告発.com: [145982.com](http://145982.com)